

「日和見合併症を認める患者に対する抗 HIV 治療開始時期に関する診療医の意識調査」 の研究協力をお願い（情報公開文書）

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

なお、下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得ています。

この度、日本医療研究開発機構（AMED）「ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究」班（研究開発代表者：国立国際医療研究センター 照屋勝治）の分担研究として、本研究を実施いたします。

以下に研究概要を説明いたします。下記の概要についてご確認いただき、調査票の返却をもって同意したものと判断し、返却後の同意撤回には応じられませんので、ご注意下さい。研究の意義をご理解いただき、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 目的

日和見合併症を発症した患者への抗 HIV 治療（cART）開始時期に関する考え方を調査し、現状を把握します。

2. 対象

AIDS 診療ブロック拠点病院・中核拠点病院・拠点病院にて HIV 診療に従事している医師の方です。対象条件として HIV 診療経験年数は問いません。

3. 方法

送付された調査票に回答していただき、返送して下さい。

調査票は 1 枚です。調査内容は、回答者の HIV 診療経験年数、CD4 陽性細胞数が $50/\mu\text{L}$ 未満の患者を想定し、非結核性抗酸菌症・サイトメガロウイルス感染症・ニューモシスチス肺炎・結核症・クリプトコックス症・カポジ肉腫について cART 開始時期について質問しています。該当するところにお答えください。

4. 研究期間

研究実施期間は、データ収集は医の倫理審査委員会承認日から令和 3 年 11 月 30 日まで、データ解析は令和 3 年 12 月 1 日から 12 月 31 日までとします。

5. 研究の開示

AMED「ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究」班ホームページや冊子によって情報提供をするとともに、日本エイズ学会総会などでも発表する予定です。

6. 個人情報の扱い

調査内容で要配慮個人情報を取得することなく、匿名化した状態で調査票を回収します。

7. 研究機関名

公立大学法人奈良県立医科大学 健康管理センター

8. 研究責任者名

古西 満（病院教授・センター長）

9. 相談窓口

奈良県立医科大学健康管理センター 古西 満（病院教授・センター長）

電話：0744-22-3051 内線：2190、携帯：070-6566-8653

e-mail：mkonishi@naramed-u.ac.jp